# 3-8 関東甲信越地方における地震活動(1996年8月~1996年10月) Seismic Activities in the Kanto-Koshinetu District (Aug., 1996-Oct., 1996)

東京大学地震研究所

地震地殻変動観測センター

Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

この期間の主な活動は9月11日の銚子沖の地震(M6.5)。10月12日の埼玉県北東部の深さ80~ 90kmの地震。10月15日からの伊豆半島東方沖群発地震がある。

#### 信越地域

M4以上の大きな地震は起きていない。又,まとまった活動もない。

- 1) 能登半島沖(第1図,第7図)
  全期間を通してパラパラと活動があった。この期間の地震総数は31個であった。
  深さは4~17 kmである。M は2~3程度である。この期間の最大の地震は9/18 19:27 10.7 km M3.8 であった。
- 2) 新潟県沖(第1図,第7図)

5月に粟島の西側,および南沖で小活動があったが収束している。この期間粟島の西側で4個の地震が観測された。M1~2で,深さは7km位。佐渡島,およびその周辺の日本海でも集中してはいないがパラパラと起きている。

3) その他(第1図,第7図)

1995年4月1日 12h49m 3.8 km M5.8(本震)を記録した新潟県北部,笹神付近の余震活動 はこの期間観測されなかった。新潟市の南西で深さが10 km~14 kmの地震が11 個が観測された。 Mの最大は3.7。(1996/9/10 10:35 11.6 km M3.7)新潟県に接する長野県北部でも小地震が起 きている。長野盆地,聖山付近,松代付近等。

4) 長野県西部,岐阜県(第3図)

長野県西部では定常的な群発地震が続いているが M1~2の微小地震が多い。全期間を通して 起きている。8月より観測されている,飛騨合同観測の臨時観測点が多くあるので地震は 504 個 求まった。通常の3~4倍の地震が観測されている。深さは0~10 km。最大の M は 3.5 であっ た(8/9 18:40 5.4 km M3.5)。従来は北と南の二つの活動域に分かれていたが,この期間では 東西の二つの領域に分かれている。

5) その他(第1図)

長野県西部から北へ向かって,乗鞍岳を含む飛騨山脈でパラパラと活動が見られる。10km以浅の活動である。諏訪湖より山梨県南西部を通り駿河湾に抜ける,フォサマグナ沿いで活動がみられる。合同観測で精度が上がっているため,岐阜から長野を通って新潟に向かう西南西-東北東のリニアメントがみられる。他にも,岐阜県でいくつかのリニアメントが見られる。

関東地域

1) 日光付近(第4図)

\*この期間は大きなバースト的な活動はない。深さ1~2kmの浅い活動が目に付く。又いままでの日光の地震より深い9km位の震源の地震も観測されている。観測された地震数は 2050 個。 M3以上は3個で(8/2 M3.1,8/28 M3.0,9/9 M3.1)活動のレベルが下がっている。

\*日光及び周辺域で2個の低周波地震が観測された。(第5図)

1,1996/8/30 20:27 31.5 km M1.4 銀山平の北を震央とする。八溝,飯能の観測点でも 観測されている。

2,1996/10/15 06:38 25.1 km M1.4 日光,高原山の南を震央とする。s 波の部分の周期 は 3 hz くらい。日光,関谷,八溝,南会津で観測された。

\*福島県の檜枝岐で4~5月に続いて活動があった。最大地震は10/4 03:13 4.8 km M3.4 で地 震数82個が観測された。M3以上が4個観測された。(9/2 M3.3, 9/21 M3.1, 10/4 M3.1, 10 /4 M3.4) 震源は浅い。 関谷観測点で明瞭な反射波が観測された。 北北東 - 南南西の線上に震 央が配列している。(第6図)

3) 銚子付近の活動(第1図)

8月21日17:02:42.1 35.7535N 140.7378E 47.3 km M4.7 の地震が発生した。

最近銚子付近 45 km位の地震が目に付く。太平洋プレート上面に位置する。6月に 11 個,7月 に1個,8月に 12 個の地震が観測されている。メカニズムは東西圧縮軸の逆断層。この一連の地 震では p~sの間に変換波が2つ見られる。

4) 銚子沖の活動(第1図)

1996.9.11 11 h 37 m 47.7 km M6.5 銚子より 40 km沖合で発生している。銚子で震度 5 の揺れを 観測した。メカニズムは北北東 - 南南西の t 軸を持つ正断層で太平洋プレート上面に位置する。 余震はすくない。

5) 茨城県南西部の活動(第8図)

利根川沿いの地震帯で1996/8/1601:03 47.4 km M5.2の地震がおきた。メカニズムは北西 - 南東 p 軸の逆断層が求まっている。この外 10月に起きた主な地震は

1996/10/1 49.0km M4.0 メカニズムは北西 - 南東 p 軸の逆断層

1996/10/18 49.2km M4.5 西北西 - 東南東 p 軸の逆断層

1996/10/30 43.7km M4.1 北西 - 南東 p 軸の逆断層が観測された。この3個の地震は利根 川沿いの活動域に位置している。

6) 埼玉県北部の地震活動(第9図)

埼玉県北部で前震 - 本震 - 余震型の活動があった。深さ 85 km ~ 93 km位。

前震 10/12 12:00 87.8 km M4.5 メカニズム北西 - 南東の節面を持つ正断層

本震 10/12 20:36 86.2 km M5.6 メカニズム北東 - 南西の節面を持つ正断層

余震 10/12 21:40 89.0 km M4.3 メカニズム東 - 西の節面を持つ北側が落ちる

10/12 22:38 84.6 km M4.1 メカニズム東北東 - 西南西の節面を持つ北落ち。

10/18 10:01 88.7 km M4.6 メカニズム東北東 - 西南西の節面を持つ北落ち。

10/26 17:17 91.1 km M4.6 メカニズム南 - 北の節面を持つ東落ちる

でプレート内を縦に切る断層による地震と思われるが,地震によって t 軸の向きがことなる。 この活動がほぼ終息してから,熊谷の西方で単発の地震が発生した。

1993/10/14/ 02:10 92.6 km M5.0 この時は単発であったが,8月と9月にすぐ近くで起きている。メカニズムは正断層成分を持つ東西 p 軸の横ずれ型。

7) 山梨県東部,神奈川県西部の活動(第1図)

8 / 9 の 03:16 に M4.9 の地震が発生。(1996 / 8 / 9 03:16 20 km M4.9) 震央は, 1996 / 3 / 6 M5.8 (jma)の地震の北側 5 kmで余震域の外に位置している。メカニズムは北西 - 南東圧縮の 逆断層で 3 月の M5.8 の地震と同じ。 9 月は静かだったが 10 月に場所を移動して発生している。 9 月の震央は 2 つに分かれており,一つは 8 月の活動の南東 10 kmの所に M5.2 の地震が起きてい る。(1996 / 10 / 25 23.8 km M5.2)。もうーヶ所は南 5 kmの位置でほぼ同時に M4.6, M4.0 の地震 が起きている。(1996 / 10 / 25 19.1 km M4.6, 1996 / 10 / 26 19.0 km M4.0) メカニズムはいずれも 北西 - 南東圧縮の逆断層となっている。この 10 月の活動は,伊豆東方沖,新島,神津島の群発 地震がつづいている中に発生しており,ちょうど地震活動が低調な時期に対応している。

8) 静岡県中部の地震(第1図)

10月5日に静岡県の川根町付近を震央とする地震が発生した。

1996/10/5 9h51m16.3s 26.0 km M4.9 余震は 34 個もとまっており,20 km~30 kmの深 さにほぼ鉛直に分布している。本震のメカニズムは南西 - 北東の高角な節面を持つ。最大余震は 北東 - 南西の t 軸を持つ正断層がもとまっている。(1996/10/6 21:56 27.2 km M4.3)

(文責 萩原弘子)

1996年8月

N=2096



第1図 関東甲信越地方における震央分布図(1996年8月~1996年10月) Fig. 1 Epicentral Distribution of the Kanto - Koshinetu District (August, 1996 - October, 1996).

1996年9月

N=1628



第1図 つづき Fig.1 (Continued)

1996年10月

N=3406



第1図 つづき Fig.1 (Continued)

1996年8月



### 第2図 主な地震のメカニズム解(下半球投影)

Fig. 2 Focal Mechanizm Solutions of Major Earthquakes.

1996年9月





Fig. 2 (Continued)



| z  | 96/10/03 | 06:30:0Z,Z | 34. 5366N | 140.9558E  | 48. UKM 114. 7 | 21 96/10/18 | 18:23:12.0 | 36.0715N  | 139. 9154E | 49.2km M4.5    |
|----|----------|------------|-----------|------------|----------------|-------------|------------|-----------|------------|----------------|
| 3  | 96/10/04 | 15:12:39.1 | 37.0065N  | 141.1385E  | 87.8km M4.4    | 22 96/10/19 | 00:06:20.8 | 33, 5426N | 141, 1384E | 43.4km M4.1    |
| 4  | 96/10/05 | 09:51:16.3 | 35. 0091N | 138, 0680E | 26. Okm M4. 9  | 23 96/10/22 | 05:32:36.5 | 32, 4535N | 140.1234E  | 129. 0km M4. 5 |
| 5  | 96/10/05 | 12:07:55.1 | 34. 2781N | 139. 0849E | 3.5km M4.3     | 24 96/10/22 | 07:42:17.9 | 37, 5173N | 140. 1672E | 146, 5km M4, 2 |
| 6  | 96/10/06 | 21:56:05.6 | 35. 0060N | 138.0644E  | 27. 2km M4. 3  | 25 96/10/23 | 12:13:42.6 | 37.6029N  | 141. 4302E | 80.8km M4.4    |
| 7  | 96/10/07 | 06:03:25.2 | 36. 3396N | 140.8965E  | 26.6km M5.1    | 26 96/10/24 | 11:14:55.0 | 34, 2351N | 139, 1702E | 0.8km M4.6     |
| 8  | 96/10/07 | 08:43:18.0 | 36.4467N  | 140.6158E  | 53.6km M4.0    | 27 96/10/25 | 12:25:17.5 | 35. 4556N | 139. 0178E | 23.8km M5.2    |
| 9  | 96/10/11 | 08:50:18.2 | 34.4712N  | 138.7033E  | 212. 2km M4. 1 | 28 96/10/25 | 21:06:18.1 | 35, 4743N | 138, 9828E | 19.1km M4.6    |
| 10 | 96/10/12 | 12:00:35.2 | 36.1289N  | 139.6739E  | 87.7km M4.5    | 29 96/10/26 | 01:47:52.7 | 35. 4730N | 138, 9812E | 19.0km M4.0    |
| 11 | 96/10/12 | 20:36:26.8 | 36.1336N  | 139.6454E  | 86. 2km M5. 6  | 30 96/10/26 | 17:17:16.9 | 36.1541N  | 139.6617E  | 91.1km M4.6    |
| 12 | 96/10/12 | 21:40:12.3 | 36.1380N  | 139.6346E  | 89. Okm M4. 3  | 31 96/10/28 | 01:36:49.5 | 34. 2642N | 139. 2416E | 0. Okm 194. 4  |
| 13 | 96/10/12 | 22:38:10.4 | 36.1295N  | 139.6548E  | 84.6km M4.1    | 32 96/10/28 | 05:08:01.6 | 34. 2815N | 139. 2352E | 0.0km M4.0     |
| 14 | 96/10/14 | 02:10:30.6 | 36. 2036N | 139. 2308E | 92, 5km M5. 0  | 33 96/10/29 | 11:35:22.3 | 35.9045N  | 140. 2900E | 52.4km M4.4    |
| 15 | 96/10/16 | 04:55:52.2 | 31.7518N  | 139,8154E  | 204.1km M5.0   | 34 96/10/30 | 01:26:19.1 | 36. 0868N | 139.9102E  | 43.7km M4.1    |
| 16 | 96/10/16 | 21:17:01.5 | 34.9743N  | 139.1284E  | 6.2km M4.1     | 35 96/10/30 | 05:03:54.3 | 33. 0327N | 140.3862E  | 64.1km M4.2    |
| 17 | 96/10/16 | 22:58:57.4 | 34.9765N  | 139.1256E  | 6.1km M4.5     | 36 96/10/30 | 23:04:15.5 | 33. 1483N | 140.5503E  | 85.3km M4.0    |
| 18 | 96/10/17 | 03:39:42.6 | 34.9749N  | 139.1246E  | 6.4km M4.1     | 37 96/10/31 | 00:06:52.1 | 33.0420N  | 140.0996E  | 146.7km M5.4   |
| 19 | 96/10/17 | 12:12:59.3 | 34.9757N  | 139,1276E  | 6. Okm M4. 1   | 38 96/10/31 | 10:08:40.8 | 34.4939N  | 140.3933E  | 59.3km M4.2    |
|    |          |            |           |            |                |             |            |           |            |                |

第2図 つづき

Fig. 2 (Continued)

1996年8月~10月



第3図 長野県西部地方の地震活動(1996年8月~1996年10月)

Fig. 3 Seismic Activities west of the Nagano Prefecture (August, 1996 - October, 1996).



第4図 日光地域の地震活動(1996年8月~1996年10月) a)時空間分布 b)日別頻度分布 c)震源分布図 Fig. 4 Seismic Activities in the Nikkou Area (August, 1996 - October, 1996). a) Time - space plot b) Daily earthquake frequency c) Hypocenter distribution.



## 第5図 日光周辺の低周波地震

Fig. 5 Low Frequency Eathquakes observed at Nikkou area.



### 第6図 檜枝岐の地震,関谷観測点の波形例

Fig. 6 Epicenters of Hinoemata region and the typical wave forms.







Fig. 7 Seismic Activities in the Niigata Prefecture and the Japan Sea.

1996年8月~1996年10月



第8図 茨城県の地震活動

Fig. 8 Seismic Activities arround the Ibaraki Prefecture.

1996年8月~1996年10月 0 10/14 02:10 - 92.5km M5.0 10/12 20:36 86.2km M5.6 Ο O 0 ; : 1 80 105 0  $p_{0000}$ 0 Ο M 7 6543210 UD 0 N OE RATIO 105 -U0 -BL N= 50 -auto 96/03/01 00:00 - 96/10/31 23:59 80( H 50 UPDAT < M < <105 km 0 0 ୖୄୖୢୄଢ଼ୄ 0 0 ଡେ 8 9 10 最大地震 12 14 .10 11 0 0 10 1000 1090/10/13 21:00:12.3 8 8 1981 1995/19/15 20.26 20.0 ..... -30 20 13 1.11 1941-4512 941-1614 941-1164 100.00'E 00.12'1 01.4 10 -----



Fig. 9 Seismic Activities at the North - East of Saitame Frefecture.